

子育ての相談に気軽に応じます市子育て総合支援センター

今年4月に開所した、市子育て総合支援センター「こっころ」は地域全体で子育てを支援していくための中心的な役割を担っている施設です。市内の子育て支援情報を毎月発行し、子育て相談を受けています。

- ①保育所機能…こっころはいずみ保育園を併設しています。
- ②子育て相談機能…子育てに関する相談窓口を設置し、専門の職員が子育ての不安や悩みや子どもの発達に関する相談に応じます。
- ③発達療育機能…心身などの発達に不安のある乳幼児や児童などに専門の職員が個別相談などに応じ、必要に応じて、関係機関と連携して支援を行います。

■問い合わせ＝市子育て総合支援センター ☎ 6405、✉ kosodatesougou@city.oshu.iwate.jp
携帯電話のカメラで読み込むとメールが送信できます



子ども発達支援センター

子どもの健やかな成長を応援します。医療、保健、福祉、教育などのさまざまな機関と連携しながら発達に関する支援を行います。臨床心理技師などの専門の職員が随時相談をお受けします。
 ※来所の際は事前に連絡をお願いします。

幼児教室

さまざまな遊びをとおして、子どもの発達を促すために保護者と一緒に通う教室です。小学校入学前の子どもが対象となります。詳しくはお問い合わせください。

※共通事項 ■問い合わせ＝子ども発達支援センター ☎ 4618・☎ 4619

✉ kodomo-ce@city.oshu.iwate.jp
携帯電話のカメラで読み込むとメールが送信できます



子育ての相談は何でもお気軽に



市子育て総合支援センター
 児玉 晶子 主任臨床心理技師

子どもの発達についての相談を担当している児玉です。各区の3歳児健診や個別での発達相談に出向くほか、幼稚園や保育園、学校訪問をしています。子どもの育ちは一人一人違ってきますので、おうちではどうかな？園でみんなという時はどうかな？といういろいろな場面での様子を見たり、時間をかけて経過をみています。ご家族や先生方からじっくりとお話を聞きながら、一緒にお子さんのことを考えていきます。

こっころ広場

子育ての相談もできる遊びの広場です。未就園の子どもと保護者が交流する場所を提供します。保育士などが相談を受け、子育て情報を提供します。

- 開設日 毎週・日（祝祭日は除く）
- 時間 午前10時～正午、午後1時半～3時



市立いずみ保育園



0歳児から就学前までの保育を行っています。食事体験や絵本の貸出を行っています。

■問い合わせ＝いずみ保育園 ☎ 6425

ファミリーサポートセンターを知っていますか？

ファミリーサポートセンターは、市が委託をして市社会福祉協議会が行っています。市内に会員918人が登録をしていて、仕事や家庭の事情により一時的な育児が必要なときにサポートを行います。

□サポートの内容は？

- 用事があるときの預かり
 買い物、通院、行事、冠婚葬祭やリフレッシュなど
- 突発的な場合の預かり
 子どもの病気や親の病気など
- 保育施設への送迎や預かりなど

□サポートを受けられる時間は？

- 午前7時から午後7時まで

□サポートを受けるには？

○登録が必要です。ファミリーサポートセンターへ連絡のうえ、免許証と印鑑を持参し入会手続きを行ってください。入会金や年会費はかかりません。

□会員募集中

- ◇おねがい会員…急な用事などで子どもを預けることができます
- ◇まかせて会員…子どもを預かり、子育てをサポートします
- ◇どっちも会員…「おねがい会員」、「まかせて会員」両方を兼ねます

■問い合わせ＝水沢区・胆沢区…市ファミリーサポートセンター本部（市社会福祉協議会内 ☎ 6309）▶ 江刺区…同江刺支部（同江刺支所内 ☎ 8081）▶ 前沢区・衣川区…同前沢支部（同前沢支所内 ☎ 2148）

利用区分	報酬額	その他
時間内利用 平日（月曜日～金曜日） 午前7時から午後7時まで	1時間あたり500円	・病気の場合は1時間あたり100円加算 ・きょうだいの場合は2人目以降半額
時間内利用 土曜日、日曜日、祝日 午前7時から午後7時まで	1時間あたり600円	
時間外利用	時間内の利用額に100円を加算	

※胆沢区では胆沢保育園子育て支援センターでも子育てサポート事業を行っています
 ■問い合わせ＝胆沢保育園子育て支援センター（☎ 4141）

まかせて会員さんにお話をお聞きしました

- Q 活動を始められたきっかけは？
 A 佐倉河地区には、ファミリーサポーターのまかせて会員がいませんでした。そんな中で、平成15年に民生委員・児童委員さんからやってみないかとの誘いがあったことがきっかけです。
- Q 保育士などの資格などはありますか？
 A 資格は何も持っていませんが、自分の子どもを3人育てました。
- Q どういったところにやりがいを感じますか？
 A 「子育ての悩みを聞いてもらって助かった、ありがたい。頼りになる」と言ってもらった時にやってよかったと思います。病気のときなどは保育園や幼稚園に登園できない子どもを1対1でお預かりするので、安心して仕事にいけるそうです。また、小さい子どもから「おばあちゃん」と言って慕われるとやりがいを感じますね。



ファミリーサポーター
 まかせて会員
 松平富久子さん
 （水沢区佐倉河）

- Q 今まで何人くらいのお子さんを預かりましたか？
 A 延べ人数にして50人くらいの子どもと関わってきました。
- Q 子育て支援に対する思いはありますか？
 A 子どもたちがかわいいです。元気に育ってくれればと願っています。今後は、できる範囲で子育てのお手伝いをしていきたいと思っています。